

## 令和3年度の事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース

### 1 事業の成果

新型コロナウイルスの影響で、私達の活動は大きく影響を受けましたが、それでも工夫しながら少しずつ活動を続けてきました。地域とのつながりが薄かったマウンテンライフ（森林アドベンチャー）事業を切り離すとともに、地域内の会員で構成する新たな組織に生まれ変わり、組織の体制を整備しつつ地域支援を中心とした活動に軸足をおいて2年が過ぎました。

その活動は、主として都市部からの学生や若者を地域に招いて、馬瀬の自然環境の中で地域住民とのふれあいを目的にするとともに、ボランティア活動を体験し、都市と農村、若者と高齢者の交流を深めてきました。

#### ●実施した活動

〔体験交流活動及び講師養成と体験交流活動の経済的自立化支援事業〕

私達の地域は、人口減少と高齢化が一層激しくなり、人口はまもなく1,000人を割り込むことが目前となりました。既に実施した地域住民の皆様を対象としたアンケート調査、そして本年、学生らによって行った聞き取り調査では、高齢化が進んで生活環境の維持も困難になっていることが伺われます。中でも、周辺の草刈りや空き家問題、農作物を荒らす猿や猪など野生鳥獣被害対策の支援要望などが多くなっています。

私達は、コロナ感染防止対策を徹底しながら、住民の皆様の要望に応える活動を進めてきました。それは、2019年度から新たな法律によって開始された「休眠預金事業」によって活動を進めてきました。

この事業は、「自然とふれあう若者集団プロジェクト」と呼び、NPO法人「かしもむら」、学生団体「木匠塾」、一般社団法人「aichikara」とともに協議体を結成し、都市部からの学生や若者たちを地域内に迎え入れ、住民の方々とともにボランティア活動を進めながら環境整備をするなど馬瀬の自然にふれ、都市部では得られない体験学習などに取組んできました。

この活動は、定款に定める「体験交流活動及び講師養成と体験交流活動の経済的自立化支援事業」として、都市と農村、若者と高齢者の交流を図るため、既に加子母地域において30年に亘って続けられてきており、この活動エリアを私達の住む馬瀬地域に拡大しようと取組んで来ました。

#### ○リモコン草刈り講習（スマート農業）

岐阜県は、高齢化に加え新型コロナウイルスの影響で労働力不足が懸念されることから、ICT（Information and Communication Technology：インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略で、意味は「情報通信技術」です）やロボット技術などを活用したスマート農業の活用を進めており、リモコン式草刈り機の貸し出しをしています。私達は、岐阜県からリモコン草刈り機を2台お借りして、これを利用した講習会を開催し、会員、学生、住民で20名余の参加を得ました。

#### ○草刈り支援（令和の草刈り十字軍）

住民の皆様の要望の第1位は「草を刈って欲しい」ことです。学生たちは、コロナの影響で、一度に多く馬瀬入することは困難なため、少人数で五月雨式に来訪し、馬瀬で体験学習活動をする傍ら草刈りボランティアをしてくださいました。学生たちは、初めて草刈り機を操作するので、安全作業を確保するため予めビデオによる安全作業講習を受けた後、ベテランの先輩から操作方法を学びました。これまで地域では全く見かけなかった若者らが草刈りをする姿を写真撮影し、地元主催のフォトコンテストに応募し、グランプリを獲得しました。

#### ○環境保全活動（水環境ネット参加）

私達は、会の設立以来、毎年、春と秋に馬瀬川周辺の環境美化活動を続けてきました。これには、長年所属している「ぎふ水環境ネットワーク」から助成を受け、環境保全活動「馬瀬川クリーン作戦」としてきました。しかし、会員が少なく高齢化しているため馬瀬川沿線をくまなく廻ることが困難となっていました。そこで今回の学生たちが助っ人として力を発揮してくれています。今年も、会員と学生の応援を得て実施しました。年々社会全体のマナーが向上したのか、ゴミの量は少なくなりました。それでも写真のように軽トラに1杯でした。

この他、中切地区で実施された林道の側溝掃除にも参加しました。

#### ○農業体験

農作物の生産現場を体験しました。これまで都会の店頭に並んだトマトやほうれん草を何気なく眺めていたが、多くの人手がかけられていること、トマトやほうれん草栽培の困難さが実感できたので、気持ちが変化したと、学生たちはその感想を述べていました。

#### ○新しい地域づくり活動（聞き取り調査）

地域の暮らしや楽しみ方、また、地域の伝統・文化などについて、都市部の大学構内では学ぶ機会のない体験などを求めて、地域の皆さんのご家庭を訪問する「聞き取り調査」活動を行ってきました。一昨年に実施した「住み方アンケート調査」以降に、地元住民の皆さんが、私達の活動についてどのように受け止められておられるかを知るなど、会の活動の評価も伺える機会となるなど、多くの期待と興味等を掲げていました。この活動では、学生たちが訪問先で皆さんから思いもよらない歓迎を受け、馬瀬の暮らしや昔話を伺ったうえ、お茶やお菓子をいただき、中でも、郷土料理満載の昼食までごちそうになったりして大変盛り上がりました。学生たちは、どんな話し掛けをすれば良いのか不安を抱えて訪問したのですが、こうした地域の方々からの優しい対応を受け、嬉々として、今後の活動の可能性に胸を広げていました。その他、馬瀬地域自治会連合会の会議においても、時間を戴いて活動の報告をさせていただきました。

#### ○地域の可能性探し

馬瀬地域で何ができるか。若い学生たちは、四季折々の楽しみ方を探す活動をしたいと思っています。まだ、実現できていませんが、鮎釣り技術の習得や、キノコ狩りを楽しみつつ蘚苔類の学習などと話が弾んで、シイタケ・ナメコの栽培が浮上し、取り組むことになりました。さらに、折角、自然の中で過ごす間にこの地域の自然植生も学ぼうとしています。コロナで世の中が大きく変化する中で、地球環境にも興味湧いています。

地元では、「何もない馬瀬地域」と諦めていると思われるところですが、若者たちの意欲や元気に感化されて、もう一度頑張ろうという地域再生のエネルギーが生まれてくることを期待しています。

#### ○建築物製作支援

学生の皆さんは建築を専攻しており、活動に必要な機材の収納倉庫に挑戦しました。大学では学べない大工道具を使って実習し、動画で8大学の木匠塾メンバーにネットで配信し、コロナ対応で現地に来られない会員に共有する手法をとりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 金額(単 位:千円)
① 体験交流活動及び講師養成と体験交流活動の経済的自立化支援事業	<p>都市部に居住する大学生(京都大、京都造形芸術大)、京都工芸繊維大、立命館大、滋賀県立大、名城大、至学館大、金沢工業大、東洋大等)が、馬瀬地域住民と交流し、以下の事業等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎馬瀬川を中心とした地域内の水環境保全「馬瀬川クリーン作戦」を学生の協力を得て行った。</li> <li>◎学生らによって地域住民対象に昨年度の住み方アンケートの結果を踏まえ、住み方等聞き取り調査を行い、地域交流にも貢献した。</li> <li>◎岐阜県のスマート農業によるラジコン草刈り機等を借り受け、実演会を学生、住民らと実施した。</li> <li>◎高齢等で管理が困難となった住居周辺、耕作放棄地等住民の希望を対象に草刈り支援を行った。</li> <li>◎自然環境調査等を地域の協力を得て実施した。</li> <li>◎学生と地域住民で、シイタケ原木を生産し、種菌打ちの体験等住民から学んだ。</li> <li>◎学生が地元住民の家屋、倉庫等の不具合を調査し、修繕等を行った。</li> <li>◎新規就農者の、トマト収穫作業を支援し交流。</li> <li>◎学生・若者が、地域イベントにスタッフとして支援した。</li> </ul>	<p>(A) 5月～翌年3月 (B)馬瀬地域内 (C)約50名</p>	<p>(D)馬瀬地域住民及び体験学習に参加した学生・若者  (E)馬瀬地域住民等不特定多数</p>	<p>2,454</p>

(2) その他の事業

~~該当あり~~ 本年度は実施していません。

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
		(A) (B) (C)	
		(A) (B) (C)	

# 活 動 計 算 書

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース

[税込] (単位:円)  
自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費	16,000		16,000
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	300,000		300,000
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金	1,825,000		1,825,000
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息	4		4
雑 収 益	82,158		82,158
経常収益 計	2,223,162	0	2,223,162
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
給料 手当(事業)	782,970		782,970
人件費計	782,970	0	782,970
(その他経費)			
印刷製本費(事業)	4,080		4,080
会 議 費(事業)	10,761		10,761
旅費交通費(事業)	160,212		160,212
通信運搬費(事業)	12,335		12,335
消耗品 費(事業)	838,968		838,968
地代 家賃(事業)	375,000		375,000
租税 公課(事業)	50,000		50,000
研 修 費 (事業)	12,000		12,000
謝金 (事業)	207,820		207,820
その他経費計	1,671,176	0	1,671,176
事業費 計	2,454,146	0	2,454,146
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
会 議 費	10,595		10,595
その他経費計	10,595	0	10,595
管理費 計	10,595	0	10,595
経常費用 計	2,464,741	0	2,464,741
当期経常増減額	△ 241,579	0	△ 241,579
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計	0	0	0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用 計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	△ 241,579	0	△ 241,579
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 241,579	0	△ 241,579
前期繰越正味財産額	732,460	0	732,460
次期繰越正味財産額	490,881	0	490,881

# 貸借対照表

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	94,779
現金	28,298	預り金	19,194
普通預金	576,556	流動負債合計	113,973
現金・預金計	604,854	負債合計	113,973
流動資産合計	604,854	正味財産の部	
		前期繰越正味財産	732,460
		当期正味財産増減額	△ 241,579
		正味財産合計	490,881
資産合計	604,854	負債及び正味財産合計	604,854

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
令和4年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金

28,298

普通 預金

576,556

現金・預金 計

604,854

流動資産合計

604,854

資産合計

604,854

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金

94,779

預 り 金

19,194

流動負債合計

113,973

負債合計

113,973

正味財産

490,881

# 前事業年度の年間役員名簿

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
代表 理事	中川 護		3年4月1日から 4年3月31日まで	報酬無し
副代表 理事	二村 正美		3年4月1日から 4年3月31日まで	報酬無し
理事	二村輝男		3年6月27日から 4年3月31日まで	報酬無し
監事	二村勝己		3年6月27日から 4年3月31日まで	報酬無し
理事	老田達男		3年4月1日から 3年6月27日まで	報酬無し
監事	齋藤聡一		3年4月1日から 3年6月27日まで	報酬無し

(備考)

- 「氏名」、「住所又は居所」、「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、P301 備考第一2に掲げる書面（住民票等）によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。



前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人馬瀬川プロデュース

氏 名	住 所 又 は 居 所
中川 護	
二村 正美	
二村輝男	
二村勝己	
老田達男	
小林大策	
二村 浩	
中矢徳博	
荒木幸太郎	
大村みどり	
川口教子	
尾里隆文	
松山広美	
小池みな子	
中川歌子	
川口春美	